

議題1

愛媛県の認知症施策について



令和7年1月17日

愛媛県における認知症施策について(令和6年度)

1 普及啓発・本人発信支援

- ①認知症サポーター、キャラバンメイトの養成
- ②認知症施策推進会議・認知症施策市町連携会議の開催
- ③愛媛県認知症普及啓発フォーラムの開催(認知症月間関連イベントの実施)
- ④えひめ認知症希望大使の委嘱
- ⑤ピアサポート活動の実施

2 予防

- ①認知症に関する知識や理解の普及、予防及び早期発見の市町等の取組を支援

3 医療・ケア・介護サービス・介護者への支援

- ①認知症疾患医療センターの体制整備
- ②認知症初期集中支援チーム、認知症地域支援推進員研修支援
- ③認知症サポート医養成研修、フォローアップ研修の実施
- ④かかりつけ医認知症対応力向上研修の実施
- ⑤歯科医師・薬剤師・看護職員・病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修の実施
- ⑥認知症介護基礎研修の実施
- ⑦認知症実践者研修等の実施
- ⑧認知症指導者養成研修、フォローアップ研修の実施
- ⑨認知症コールセンターの設置
- ⑩認知症カフェ研修会の実施

4 認知症バリアフリーの推進・若年性認知症の人への支援・社会参加支援

- ①認知症高齢者等見守体制推進事業の実施
- ②チームオレンジコーディネーター研修会の実施
- ③若年性認知症自立支援ネットワーク会議の開催
- ④若年性認知症支援コーディネーターの設置
- ⑤若年性認知症交流会の開催

1－② 愛媛県認知症施策市町連携会議

1.開催日

令和6年11月20日(水) 13時30分～16時

2.テーマ

当事者の声を聴き、施策に反映していくために必要なことを考える

3.内容

- ・講演:「認知症の本人の声を施策に活かすために」
講師:厚生労働省四国厚生支局地域包括ケア推進課
地域包括ケア推進官 篠岡 有雅 氏
- ・取組報告:「和気・堀江地区の認知症カフェの取り組み」
- ・当事者からのメッセージ:「やさしい見守りとともにまだまだやれる1人の人として」
えひめ認知症希望大使 坪北 浩次 氏、パートナー 坪北 幸代 氏
- ・グループワーク

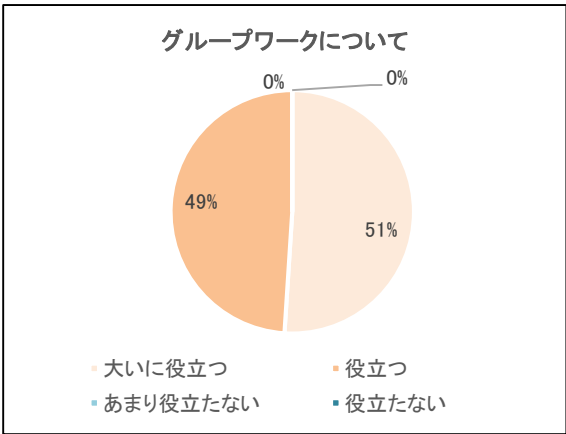
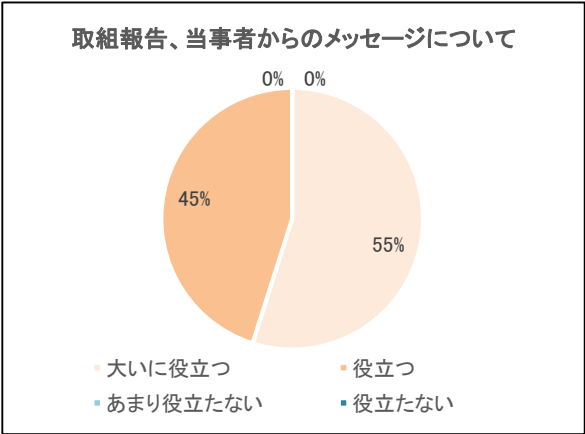
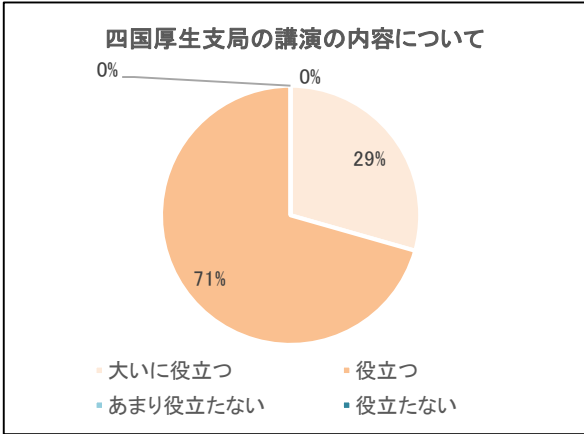
4.出席者

市町職員、地域包括支援センター職員 他

計57名参加(市町担当者:26名、委託包括職員:24名、四国厚生支局:3名、その他:4名)

1-② 愛媛県認知症施策市町連携会議

5.参加者からのアンケート結果



1-③ 認知症普及啓発フォーラムの開催

(委託先:公益社団法人認知症の人と家族の会愛媛県支部)

1.開催日

令和6年10月12日(土) 13時00分～

2.内容

- ・えひめ認知症希望大使の委嘱状伝達式
- ・記念講演Ⅰ『認知症になってからのセカンドストーリー』
【講師】(一社)セカンド・ストーリー 代表 山中 しのぶ 氏
『認知症の母を持つ私にできること』
【講師】(一社)セカンド・ストーリー 副理事 山中 蓮 氏
- ・記念講演Ⅱ『認知症20年！』
【講師】愛媛大学大学院医学系研究科 谷向 知 教授
- ・シンポジウム『認知症から始まる新しい人生！』
【シンポジスト】セカンド・ストーリー代表 山中 しのぶ 氏とパートナー
えひめ認知症希望大使 高橋 弘子 氏とパートナー
えひめ認知症希望大使 村上 マサ子 氏とパートナー
えひめ認知症希望大使 坪北 浩次 氏とパートナー
【座長】谷向 知 教授、認知症の人と家族の会愛媛県支部代表 森川 隆 氏



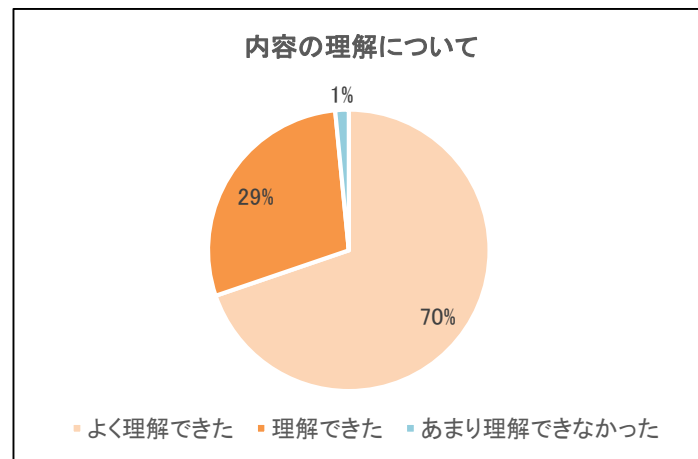
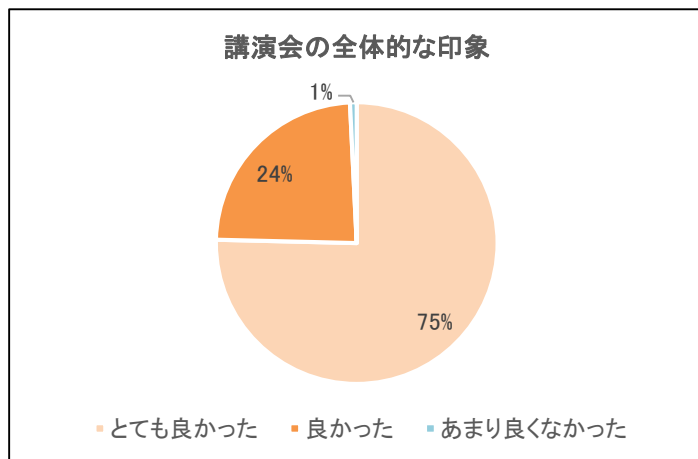
3.出席者

228名

1-③ 認知症普及啓発フォーラムの開催

(委託先:公益社団法人認知症の人と家族の会愛媛県支部)

4.参加者からのアンケート結果



- ・山中さん親子の話がとても良かった。感動した。
- ・話を聞ける機会が今までなかったので、聞けてよかった。
- ・「一緒に」ということが大切だと改めて思った。
- ・認知症になっても楽しむこと、支え合っていくこと。
- ・シンポジウムで希望大使の生活の様子、料理、何かをつくる楽しみがあることを聞き、役割があり輝いていた。
- ・身内が認知症であることを周囲に公表することはハードルが高いようです。どうすれば公表しやすい地域になるのか。



1－④ えひめ認知症希望大使の委嘱

えひめ認知症希望大使の委嘱(令和6年10月1日)

高橋 弘子 さん



村上 マサ子 さん



坪北 浩次 さん



(令和6年度の主な活動)

- ・街頭活動に参加
- ・読売新聞に日々の生活等について記事掲載
- ・ピアサポート活動支援事業にピアサポーターとして参加
- ・愛媛県認知症施策市町連携会議にて講演

等

1-⑤ ピアサポート活動支援事業の実施（委託先：社会福祉法人慈光会）



1.開催日

- ①令和6年11月17日（日）10時～12時
- ②令和7年2月15日（土）午前（開催予定）

2.参加者数

- ①本人：12名、家族：18名

3.実際の相談内容等

【家族からの意見】

Q.今後の生活が不安、どう過ごしていこうか

A.できないことに目を向けるより、今できていることに目を向ける

Q.自宅にこもってしまう家族へのアプローチ方法を知りたい

A.声かけの仕方や連れ出し方を工夫する、外に絶対に出たくないと言えば強要はしない

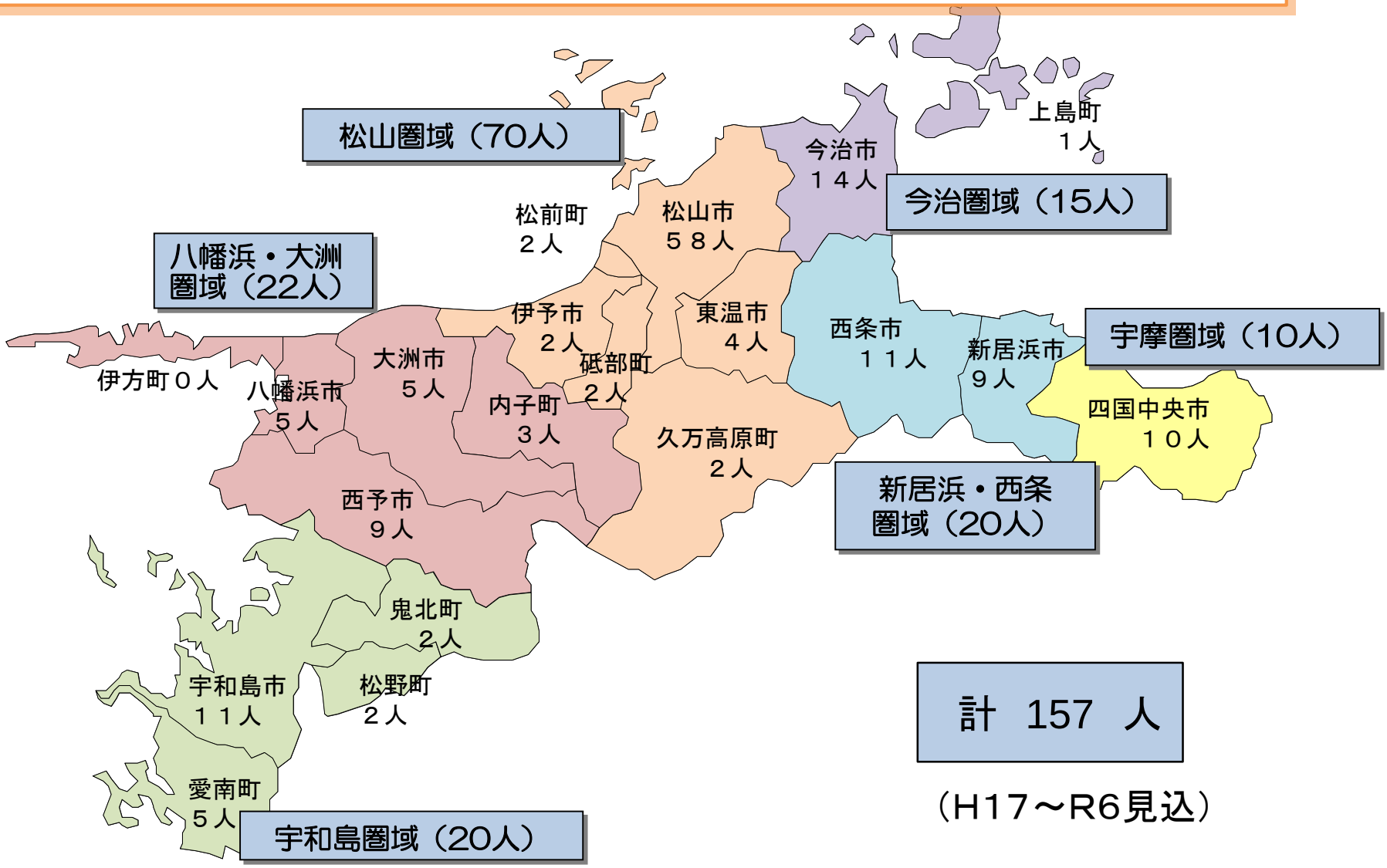
【本人からの意見】

・認知症になっても自分のやりたいことは続けていきたい

・地元ではあまり居場所がないが、月1回こうやって同じ立場の人達と会って交流できることは楽しい

3 医療・ケア・介護サービス・介護者への支援

③認知症サポート医の養成状況



3 医療・ケア・介護サービス・介護者への支援



③認知症サポート医フォローアップ研修の実施

<令和6年度(予定)>

- ・日時: 令和7年3月16日(日)10時～12時
- ・内容: 「認知症の多様性に向き合う～個々の症状に応じた診療のアプローチ～」
講師 川崎医科大学 認知症学教室 教授 和田 健二 先生

④かかりつけ医認知症対応力向上研修の実施

<令和6年度(予定)>

- ・日時: 令和7年3月16日(日)13時～16時30分
- ・内容: 「かかりつけ医の役割について」
講師 医療法人滴水会 吉野病院 院長 仁志川 高雄 先生
「診療における実践について」
講師 愛媛大学大学院医学系研究科 老年・精神地域包括ケア学 教授 谷向 知 先生
「地域・生活における実践について」
講師 医療法人鶯友会 牧病院 院長 牧 徳彦 先生

3 医療・ケア・介護サービス・介護者への支援

⑤ 歯科医師・薬剤師・看護職員・病院勤務以外の看護師等に係る研修の実施

歯科医師

- ・日時:令和7年1月26日(日)9:30~15:00実施予定
- ・内容:・連携・制度
 - ・認知症と心身のかかわり
 - ・認知症高齢者と歯科



看護職員

- ・日時:令和6年9月18日(水)~20日(金)
- ・内容:「認知症に関する知識」
「認知症看護の実践対応力」
「体制構築・人材育成」
- ・講師:県内の認知症認定看護師
- ・修了者数:57名



薬剤師

- ・日時:令和6年8月25日(日)13:00~16:35
- ・内容:「認知症に関する基本知識-レカネマブで変わった診療-」
講師 医療法人和昌会 貞本病院 先制医療研究センター
センター長 久門 良明 先生
「認知症の人や家族を支えるかかりつけ薬剤師の役割」
「認知症の気づきと対応 薬局業務や多職種連携における実践」
「地域・生活における医療・介護・地域連携の実践」
講師 愛媛県薬剤師会、愛媛県長寿介護課職員
- ・修了者数:61名



病院勤務以外の看護師等

- ・日時: 令和6年5月18日(土)9:20~12:00
令和6年10月19日(土)9:20~12:00
- ・内容:「基本的知識」
「地域における実践」
「社会資源等」
「演習・まとめ」
- ・講師:県内の認知症看護認定看護師
- ・修了者数:61名

3-⑩ 認知症カフェの設置促進(交流研修会)

1.開催日

令和6年7月22日(月) 13時20分～16時

2.内容

- ・講義「地域共生社会における認知症カフェの役割」
講師:高知県立大学社会福祉学部 教授 矢吹 知之 氏
- ・取組報告「認知症カフェまんまる～地域住民と共につくるカフェ～」
- ・グループワーク

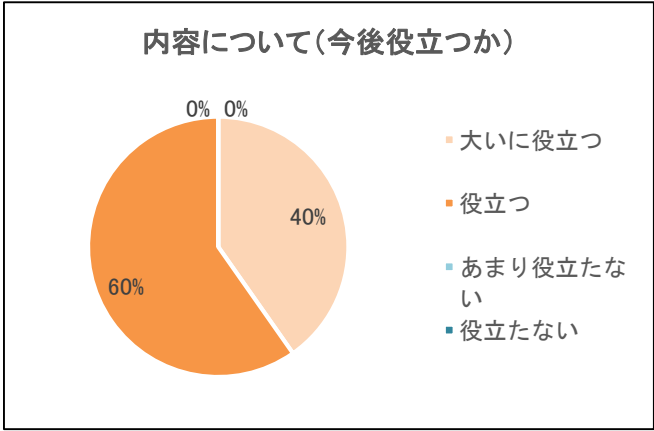
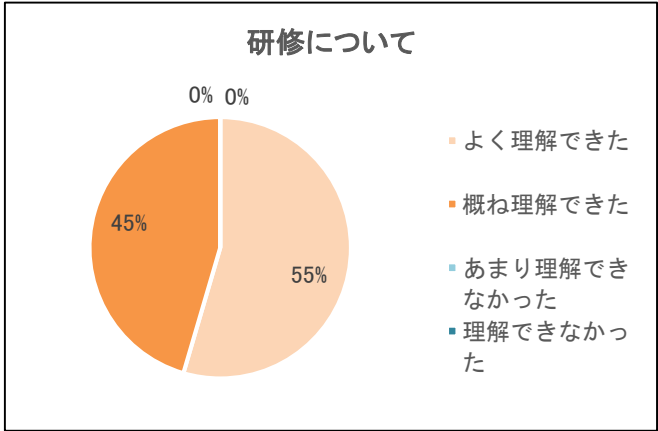
3.出席者

参加者:79名(市町・委託包括:58名、その他:21名)



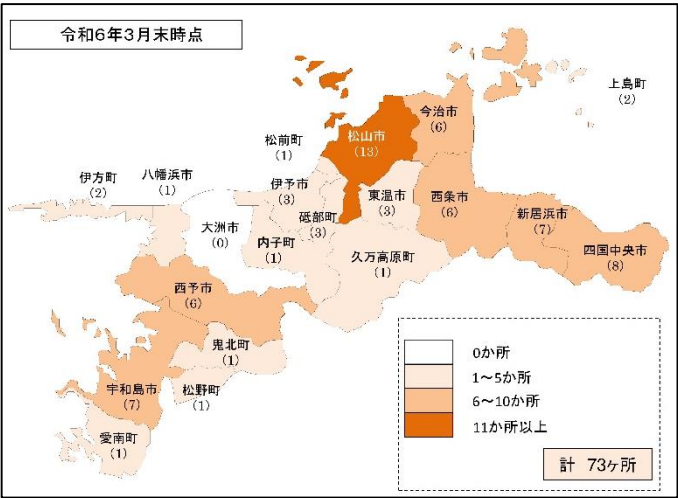
3-⑩ 認知症カフェの設置促進(交流研修会)

4.参加者からのアンケート結果

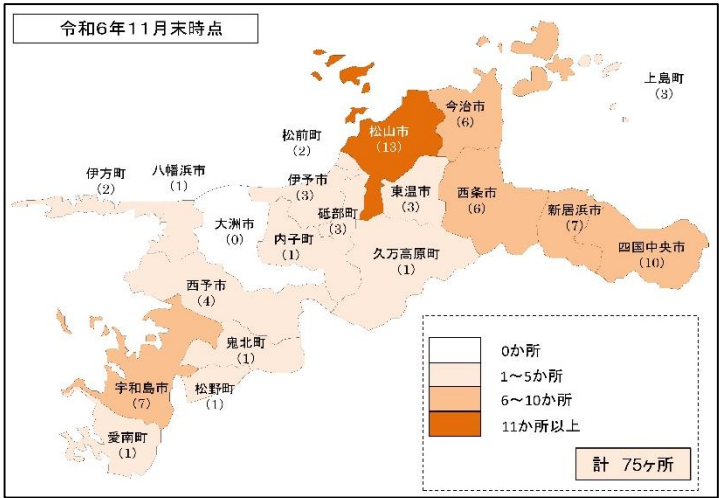


5.認知症カフェの設置状況

R6年3月末時点: 19市町73か所設置



R6年11月末時点: 19市町75か所設置



4-② チームオレンジコーディネーター研修会の開催

1.開催日

令和6年10月8日(火) 13時～16時30分

2.内容

- ・認知症サポーター活動促進とチームオレンジ
- ・意思決定支援について
- ・チームオレンジとコーディネーター
- ・チームオレンジの立ち上げと活用方法
- ・ステップアップ講座の実施について
- ・事例から考える
- ・チームオレンジの実践に向けて

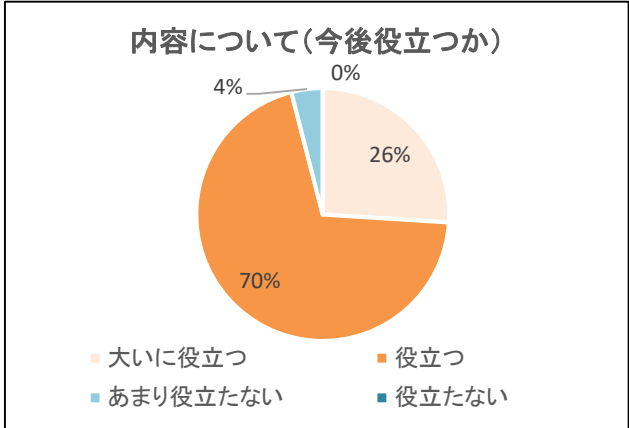
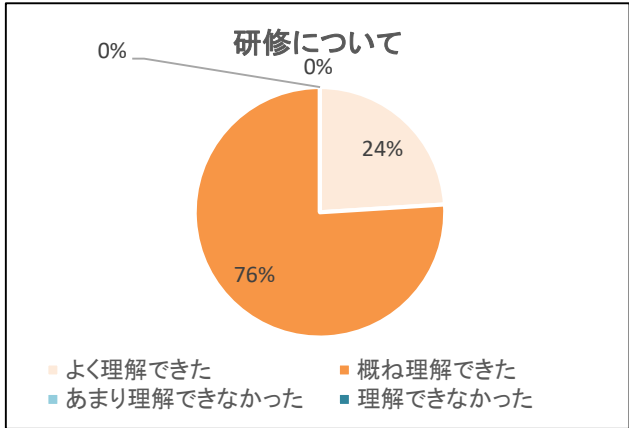


3.出席者

参加者:53名(市町・委託包括・社協から参加)

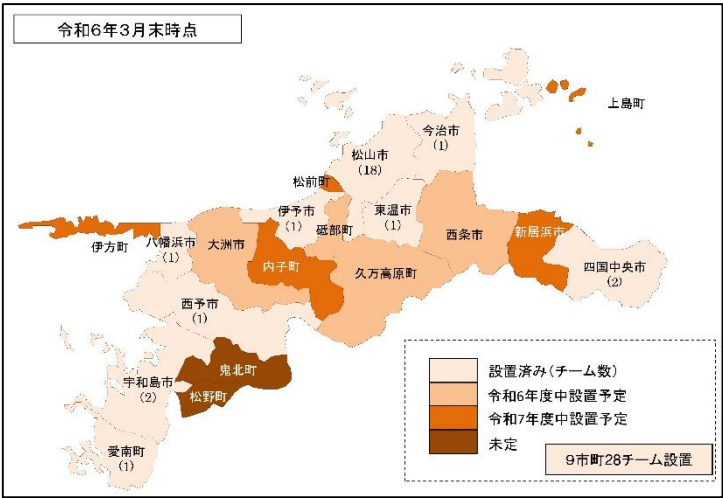
4ー② チームオレンジコーディネーター研修会の開催

4.参加者からのアンケート結果

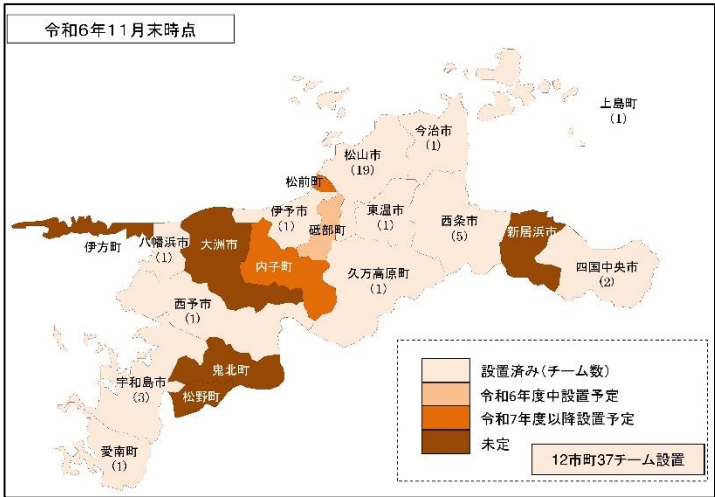


5.チームオレンジの設置状況

R6年3月末時点：9市町28チーム設置



R6年11月末時点：12市町37チーム設置



4ー④ 若年性認知症支援コーディネーターの活動実績

(委託先: 社会福祉法人慈光会 令和6年12月末現在)

1.相談

- ・新規: 12件
- ・内容: 制度や社会資源について知りたい、にじいろのかい(若年性認知症交流会)に参加したい など

2.セミナー

OR6.11.1 愛媛県民文化会館 サブホール 参加者140名

- ・テーマ: 認知症と就労
- ・内容: 東京都多摩若年性認知症総合支援センター 来島 みのり 氏による講演 他

OR7.3.15 テクノプラザ愛媛 テクノホールにて開催予定

3.事例検討会

- ・Zoomによる事例検討会を実施
- ・毎月1回開催、参加延べ人数は136名

4.若年性認知症交流会の開催(にじいろのかい)

- ・毎月1回集合方式による交流会を実施
- ・参加延べ人数451名(本人: 109名、家族: 145名、ボランティア: 197名)